

“性”や“SEX”という言葉を聞くと、どんな気持ちが湧いてきますか？

私は昔から“好き”“わくわく”“気持ちがいい”という心の声が出てきます。だから人によっては私をかなり変人って思うかもしれません。きつと恥ずかしい、卑わい、自分は関係ない、もつと知りたいなどいろいろな意見があると思います。

性は人間の生まれてきた大切なルーツです。そして性のエネルギーは生きるエネルギーです。性に対して否定的なことはとつても悲しいことだと私は思います。きちんと大人が性の素晴らしさを知り、普通に堂々と語ることが大事だと思います。性をオープンに話せる夫婦、友達、親子はなんでも話せる関係になると私は思っています。みんなが生まれた根源だからです。お互いを尊敬し、認め合うこととつながります。

本来、人間は気持ちいいことをして気持ちいいお産で幸せの中で生まれてきたのだと思います。だから昔はたくさん子どもが生まれたのだと思います。でも今は「性はいけない」「妊娠はリスク」「出産は痛い」と負のサイクルになっています。そのために子どもがでにくい時代になっていると思います。

私は20年近く不妊治療の病院に勤めていました。1人でも多くの患者さんに1日でも早く、子どもさんを授かってほしい願いで働いていました。私自身が結婚して5年子どもがいなくて、つらい思いをしたので余計にそう思っていました。患者さんに寄り添い、心のつらさを少しでも軽くしたい、治療の多くの情報を知ってもらいたい、後悔のない治療をしてほしいと願い一生懸命わかりやすく伝えるように働きかけていました。

今、医療現場を離れ自然界や人間の本能から本質を見たときにいろいろなことが違うのだと理解できてきました。

男性は〃女性が誘えばいつでもSEX OK!!”と、当然のように思っていました。でもまったく違ったのです。性の勉強やいろいろな方の相談を聞いていくうちに男性は〃とてもナイーブな生き物”だと知りました。そして不妊治療で人工的にやる治療の当たり前の妊娠率の低さのわけがわかってきました。SEXは妊娠するために子宮、ホルモン、神経などの機能や卵子、精子にも、とてもよいと私は確信しています。さらにオーガズムがある女性はもつと妊娠しやすいと思っています。だってオーガズムは出産と同じ働きです！

妊活、不妊治療の方にはこの本で性のことを知り妊娠するのに活用していただけたら嬉しいですよ。

オーガズムはまだまだ説明されていないことが多いです。自然界やすべての生き物と人がつながって

いるとわかる “悟りの世界” ではないかと私は思っています。そしてオーガズムは出産と同じシステムなので、何度も繰り返すことによつて自分のエゴがなくなっていくと思えます。みんなとつながっているとわかれば自分の子も人の子も同じようにかわいいのです。

未来の子どものために何ができるのかを考えて生きるのが人間らしく生きることだと思えます。

性を肯定的にとらえることで自分を肯定できます。あるがまま、そのままの自分でいいこと、そして相手もそのままでもいいと思えるのです。誰とも戦うことも争うこともなく幸せな社会になると私は思っています。

私が思う “気持ちいい” は “つながり” であり相手とつながったときです。人間にとつて気持ちいいいいことです。性は気持ちよくて素敵なことです。その素敵なことから自分が生まれてきたことを知ってほしいのです。だから欲張りな私は大人から子ども、婚活の方、妊活の方、お父さんお母さんなどいろいろな方に知ってほしいです。もちろん、それぞれの感じ方があつてよいと思うので正解はないと思います。

私が語る性の話は私の体験と知識で私が思うことを書いています。たった1人でも読んでいただけたらなあと思つてこんなバカんな私が本を書いてみることにしました。

この本を手にとつていただき本当にありがとうございます。つながっているあなたに感謝いたします。

何かあなたの心に届き、そっかあと気が楽になっていただいたり、そんな考えもあるんだなって思っ
ただけたらそれだけで嬉しいです。